

## 第40回 金沢市文化賞受賞

明希株式会社 社長 石黒傳六氏  
(社)金沢能楽会 副会長



10歳の時、能楽を学び始め、昭和21年金沢能楽堂  
および金沢能楽会理事に就任した。

この間金沢能楽会のよき理解者として物心両面に  
わたり援助を続け、加賀宝生の普及振興に貢献する  
とともに、自らも舞台に立ち、職分の名人に劣らな  
い芸達者ぶりを見せ、金沢市の能楽会を支えた。

## 新組合員紹介

昭和60年以降に加入された組合員の方々は次のとおりです。

### 中西産業株式会社

加入年月日：昭和60年1月19日加入  
住 所：金沢市問屋町1丁目24番地2  
電 話：37-1118  
代 表 者：社長 中西 藤夫  
取 扱 品 目：建 材 卸

### 株式会社 ウィンズ

加入年月日：昭和61年2月17日加入  
住 所：金沢市問屋町3丁目23番地  
電 話：38-5515  
代 表 者：社長 植竹 格  
取 扱 品 目：織維副資材卸

### 中西セメント商事株式会社

加入年月日：昭和60年1月19日加入  
住 所：金沢市問屋町1丁目24番地1  
電 話：38-4888  
代 表 者：社長 中西 藤夫  
取 扱 品 目：土木建築資材卸

### 株式会社 オータニ

加入年月日：昭和61年9月9日加入  
住 所：金沢市問屋町3丁目31番地  
代 表 者：社長 大谷 忠二  
取 扱 品 目：観光土産品卸

### 有限会社 ノワキ

加入年月日：昭和60年4月4日加入  
住 所：金沢市問屋町2丁目18番地  
電 話：37-5201  
代 表 者：社長 野脇 功  
取 扱 品 目：理容器具・理容業務用化粧品卸

### 株式会社 北陸ダッチェス

加入年月日：昭和61年9月9日加入  
住 所：金沢市問屋町3丁目23番地2  
代 表 者：社長 根岸 武  
取 扱 品 目：婦人下着卸

# 金問屋センターニュース

1986.11.  
No.36

協同組合 金沢問屋センター 金沢市問屋町2丁目61番地 ☎37-8585 ●発行者/小川甚次郎



〈金沢都市開発株式会社提供〉

## 変革する流通業界

(協)金沢問屋センター副理事長

高桑健治

今年、金沢の小売業界に大きな変化があった。周知の通り、香林坊第二地区再開発事業が14年の歳月をかけて完成、香林坊大和、「香林坊アトリオ」として9月20日スタートした。金沢の商業中心部の大変革である。(株)大和にとっては、本店移転という思い切った手段をもった計画への参加であった。宮社長は開店当日全従業員と納入業者に「香林坊大和はどこへ出しても恥ずかしくない立派な百貨店に仕上がった。だが本当のスタートはこれから。一層きめ細かなサービスに徹して欲しい」と声をつもらせ訴えられた。老舗大和の総力をあげての決断から、現代の消費者のニーズが大変多岐に亘り、また要求に完璧に答えてくれるものを、もともとめているかがわかる。量より質、そして、質と心を求める消費者へと、変化してきている。この消費者の変化が地域一番店の大和をも決断させたものと思う。小売店の変化は、我々卸売業と直接関係している問題であり、問屋無用論が叫ばれて久しくなる。その議論は別として、小売業の変化、物流の変化、消費者ニーズの変化等々から大きな波のうねりを受けている昨今の市場環境であることは間違いない事実である。先般ある情報紙で大阪府が調査した、60年「大阪の商業」がこのほど発表された。この調査は3年振り16回目で60年5月1日現在のものである。それによると、卸売業の商店数は45,700店で前回より1,977店減少し、従業員数も535,847人で2,454人減少、小規模化傾向にストップがかかった。又、年間販売額は67兆2,629億円で、前回より7.0%も低い伸びとなっているが、安定した伸びを示している。

金沢問屋センターは来年20周年という大きな節目の年を迎えることになった。今後、ますます変革する流通業界の中で組合員一同協力一致し、地域情報主導者としての地位を確立し、発展を模索していかなければならないと思う。



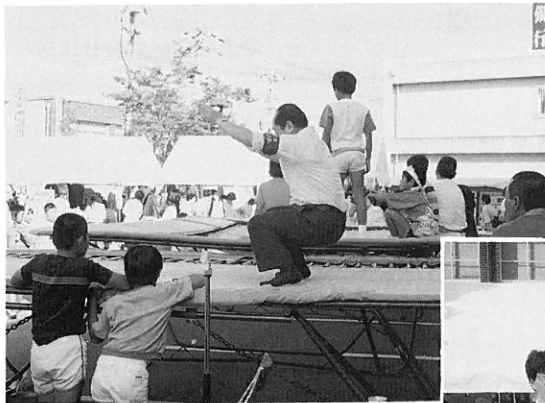
# 第14回 社員園遊会開催

恒例の社員園遊会は10月4日(土)、会館前道路を歩行者天国にして、賑々しく開催された。

好天に恵まれて団地内の商社員はもとより、近隣の主婦たちがぐりだした。『のみの市販売大会』では団地商社35社が、今年は会館前に加えて大ホールパルス内にもテントを張り、格安商品をもとめる人たちにぎわった。

やきとり、たこやき等の模擬店、高島天象先生による手相鑑定、ゴルフパッティング大会、輪投げ大会の他、今回初お目見えのトランポリン・ショーは世界選手権にも出場した選手たちが華麗な演技を披露し、観客の拍手をよんでいた。楠厚生委員長も自らトランポリンに上られたが、思うようにはいかなかったようである。

又、去年に引き続き特別参加した近代化研究会の「愛のチャリティたき売り」は開店後1時間半で全商品を売りつくし、益金をひまわり学園へ寄付した。

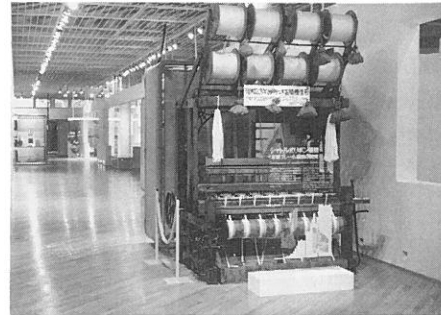


# YKK黒部工場見学

近代化研究会

近代化研究会(代表幹事・堀川善昭(株)堀川商店社長)は10月定例会として、10月2日にYKK黒部工場を見学してきた。

午前11時、田村セミナー委員長が運転されるマイクロバスで一行20名は目的地へ。黒部



インターで高速道路から降りて5分程行くと、工場が建ち並び、42万坪の敷地に8,000名の人々が従事している。(ちなみに問屋センターの敷地は10万坪)

ここ黒部工場では、ファスナー、アルミ建材の製品やそれらの部品他、世界中のYKK工場で作られている全ての機械をも生産し、原材料から製品までの\*YKK完全一貫システムは、ここを中心に世界の国々へ繁栄の輪を広げている。

YKKのバスに乗り替え、国鉄をはさんで隣接した越湖工場へ行く。700m×80mという大きな建物には中央にバス通路があり、バスの中から工場内を見学する仕組みになっている。雨戸の他に部品としてはネジや釘からガasket、網戸の糸の生産、又、敷地内にはダンボール製造工場(別会社)があり、梱包の箱にいたるまで自社で生産している。

再び黒部工場へ戻り機械工場とファスナー製造部を見せてもらう。ファスナーでは世界で50%のシェアを占める

工場の中に日本最大の工作機メーカーが存在していることを初めて知らされた。

工場見学後、50周年を記念して建てられたYKKビル50で製品を見せていただいたが、その中にあるパソコンまでもが自社製という徹底ぶりに一同改めて驚かされた。

### ※《YKK完全一貫システム》

1本のファスナー、1窓のアルミサッシを、責任と誇りをもって市場に提供するため、YKKでは全生産工程をすべて自社内で行なう「完全一貫生産システム」を採用している。このシステムはYKK独

自のものであり「良い製品を作るには、原材料から厳しい品質管理が必要である。と同時に、自社内で使うものはたとえネジ1本にいたるまで内製しなくては、本当の意味での責任の持てる製品は作れない」という考え方から成立したものである。原材料から製品にいたるまでの工程はもちろん、それらを生産する大きな機械から小さな部品まで、大規模な体制で一貫生産するこのシステムは、半世紀という長い時間と膨大な設備投資によって完成した。

快適な人間生活に求められている製品は何か、個々のユーザーに喜ばれる製品を作るにはどうすべきか、生産ラインは、設備は、原材料は……と、あたかも鮭が川上へ川上へと溯上するように(川上溯上主義)、良い製品、責任の持てる製品づくりのための生産体制を追求し続けた結果、世界に類のないYKK完全一貫システムができあがったのである。このユニークな生産システムの確立があつてこそ、小さな妥協も許すことなく理想的な商品生産が可能となったのである。

たとえば、ファスナーとアルミ建材の2つの部門で使用される機械を提供している「工機部門」の生産台数は年間1万台、毎月約1,000台に近い設備機械が、国内をはじめ世界40ヶ国の工場へ送り出されている。このYKK独自の高度な技術を生かした機械の稼働によってアジアでもアメリカでも、またヨーロッパでも、全く同一レベルの品質が保たれ、世界のユーザーに常に変わらない高品質の製品が提供できるのである。

YKKでは、さらに次代を担う生産自動化システムとして、メカトロニクス、FMS(Flexible Manufacturing System)といった自動化技術を集約した、自社製FA(Factory Automation)システムの完成を目指している。そしてこの自社製FAシステムは、YKKの理念である完全一貫生産システムを完璧なものにするための必然性に基づいて開発されたものであることは言うまでもない。



# 第12回 商社対抗ソフトボール大会

## ▶ 共栄電機(株) 堂々4年連続7回目の優勝 ◀

第12回商社対抗ソフトボール大会は、8月31日(日)早朝6時より行なわれ、午後3時からの決勝戦は奇しくも昨年と同じ組み合わせとなり、共栄電機(株)が、小川商事(株)をやぶり、4年連続7回目の優勝を遂げた。

- 優勝 共栄電機(株)
- 準優勝 小川商事(株)
- 第3位 小川(株)
- 〃 成瀬電気工事(株)

- 最高殊勲選手賞 高良元 共栄電機(株)
- 敢闘賞 平野英一 小川商事(株)
- 打撃賞 石田覚 共栄電機(株)

### 共栄電機(株) 中村監督の話

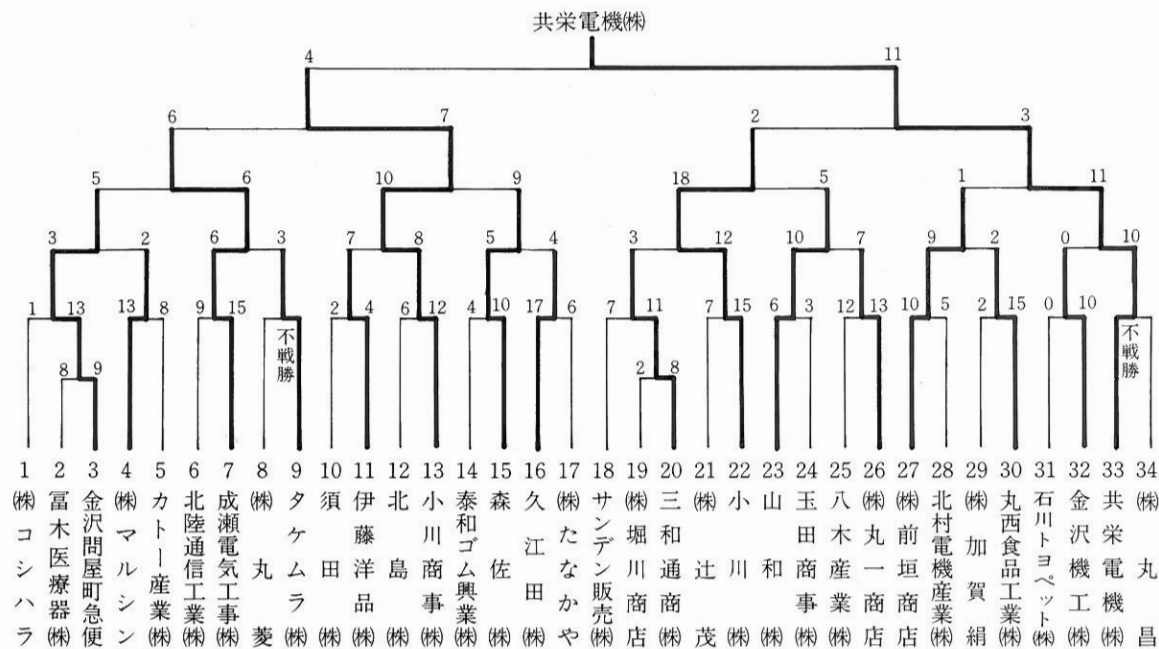
「今年は野球のリーグ戦の成績が良くなかったので(1勝8敗)その分も頑張りました。ダメかと思った試合もありましたが、女性2人のお蔭でここまで来れました。それとクジ運も良かったです。でも来年はちょっと難しいかもしれませんね」



優勝 共栄電機(株)



準優勝 小川商事(株)



# 第19回 商社対抗野球大会

約3ヶ月間にわたり熱戦を繰り返してきた第19回商社対抗野球大会は、7月30日(木)午後2時より決勝戦が行なわれ、丸与商事(株)Bが(株)田村勝治商店を接戦の末、6対4でくだし、昨年の雪辱を果たした。

- 優勝 丸与商事(株) B
- 準優勝 (株) 田村勝治商店
- 第3位 (株) 寿商会
- 〃 森佐 (株)

- 最優秀選手賞 畠実 丸与商事(株) B
- 敢闘賞 谷川清進 (株) 田村勝治商店
- 打撃賞 森多市郎 丸与商事(株) B



### 丸与商事(株)B 村島監督の話

「うちは平均年齢が34~5才と高いんですが、それがチームワークの勝利を呼びました。印象に残る試合ですか？ さすがに決勝戦は緊張しました。今年は最初から狙ってましたけど、来年もぜひ優勝したいですね」



優勝 丸与商事(株)B

